

令和2年度山形大学工学部推薦入試Ⅰの面接（口頭試問を含みます。）
における出題ミスについて

令和元年11月16日（土）に実施しました令和2年度山形大学工学部推薦入試Ⅰにおいて、昼間コース化学・バイオ工学科応用化学・化学工学コース及びバイオ化学工学コースで実施した面接（口頭試問を含みます。）のうち、基礎学力を問う口頭試問の選択科目の化学の問題で、推薦入試学生募集要項に記載した出題範囲を逸脱した問題が含まれていることが判明しました。

受験者の方々にはもとより高等学校の皆様にも多大な御迷惑と御心配をおかけする事態となりましたことを深くお詫び申し上げます。

1. 出題ミスが判明した概要

令和元年11月16日（土）面接（口頭試問を含みます。）試験中、特定の問題に対して複数の受験者から「まだ習っていません。」「未学習です。」という趣旨の発言がありました。試験終了後、関係教員を招集し調査した結果、当該問題が推薦入試学生募集要項で公表している出題範囲外の「有機化合物」に関する問題であることが判明しました。

化学の出題範囲：化学基礎の全領域、化学のうち「物質の状態と平衡」、「物質の変化と平衡」

2. 影響を受けた受験者の範囲

同じ問題を使用していた昼間コース化学・バイオ工学科応用化学・化学工学コース受験者10人（出願資格・出願要件①9人、②1人）及びバイオ化学工学コース受験者15人（出願資格・出願要件①15人、②0人）、合計25人が対象です。

【応用化学・化学工学コース】 数学、物理、化学から1つを選択

【バイオ化学工学コース】 数学、物理、化学、生物から1つを選択

3. 本件に対する措置内容

化学を選択した全員の当該問題を正解として評価しました。

これらの措置により、全受験者の合否に、影響を及ぼさないことを確認しております。

4. 合格者の発表

募集要項に記載してあります11月29日（金）11時で変更ありません。

5. 今後の対策と再発防止策

作題業務にあたってはこれまで以上に慎重を期するとともに、査読及び校正業務では作題にあたっての注意事項を明確にし確認を行います。また、出題範囲を逸脱していないかを確認するため、査読・校正チェックシートを見直した上で、そのチェックシートにより複数回確認し、万全を期するよう指示を徹底いたします。

令和元年11月28日

山形大学工学部長

飯塚 博

本件連絡先 山形大学工学部学務課入試担当

電話：0238-26-3013